

CombiTac uniq ハイミスアライメントエンドピース

CombiTac

JP



芯ズレ補正ソリューション

ハイミスアライメントエンドピース CT-BE-...

CombiTac 芯ズレ補正ソリューションは、嵌合アプリケーションの接続プロセス中に発生する放射状の位置ズレおよび角度ズレを補正します。オス側のピンがガイドピンとして機能し、メス側は円錐形状になっています。ガイドピンには、ソケット側活電部との予期しない接触を防止する絶縁キャップが付属します。

用途

CombiTacは要求される技術的仕様（多極、高出力、衝撃/振動耐久）に応じ、信頼性のある長寿命のコネクタソリューションを提供します。現在、当社顧客は本品を自社のガイドシステムに組み込むことで、接続プロセス中に発生するより大きな放射状の位置ズレおよび角度ズレに対応しています。

オール・イン・ワンソリューションであるコネクタおよびガイドシステムを含む本品の使用により、このプロセスを簡略化可能です。

機能：

- それぞれ±4 mm および ±2°までの放射状の位置ズレおよび角度ズレに有効
- 最大着脱100,000回
- ソケット側活電部との予期しない接触を防止するガイドピン上の絶縁安全部材
- すべてのCombiTac uniqパネル取り付けサイズに適合

メリット：

- オール・イン・ワンソリューション
- 顧客のガイドシステムを簡略化
- ユーザーの安全性を追加
- 長寿命ソリューション
- すぐに使えるソリューションでコスト削減、省スペース設計
- 付加価値：電源、信号、空気/流体用ハイブリッドコネクタ

小型無人搬送車（AGV）、物流、ロボット装置、eモビリティ、自動車、航空宇宙、食品など、さまざまな業界がCombiTac芯ズレ補正エンドピースを必要としています。主な用途は、物流用構内車両のバッテリー交換時の自動嵌合/接続、材料運搬、およびロボット基盤の充電です。また、多くの業界で、より大きな許容誤差を補正する自動コネクタ（製造ラインや検査用途など）が求められています。



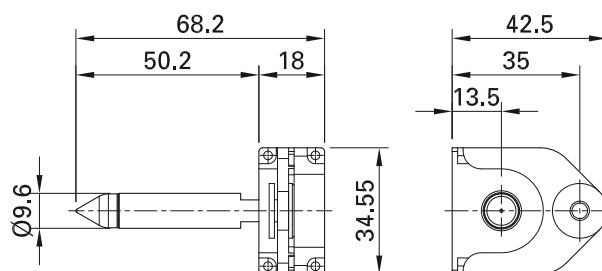
組立方法の手順書 MA213

www.staubli.com/electrical

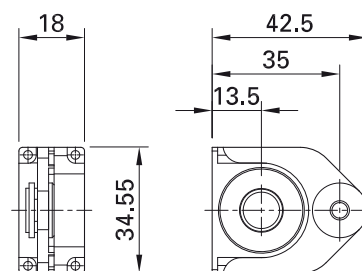
本品はコネクタに関連する力のガイディングのみを目的として設計されています。

恒久的な設置用途においては、機械式ピンなどを使用した高安定性ガイドシステムが必要です。

CT-BE-S/4



CT-BE-B/4



オーダーNo.	型式	説明
33.5727	CT-BE-S/4	パネル取り付け用オス用
33.5726	CT-BE-B/4	パネル取り付け用メス用

テクニカルデータ	
芯ズレ補正, 放射状 角度	±4 mm ±2°
着脱回数	100,000
材質	ニッケルめっきを施した真鍮

モジュール選択については、
CombiTac メインカタログおよび
コンフィギュレータをご参照ください



CombiTacコンフィギュレータ

<https://configurator.combitac.com>



● ストーブリ拠点 ○ 営業担当/代理店

ストーブリグループの グローバル事業展開

www.staubli.com